感動をデザインします
TWINBIRD

pdf版

一般家庭用

パワースチームアイロン

SA-4861
取扱説明書



■このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
■この取扱説明書をよく読んでから使用してください。
不適切な取扱いは事故につながります。
■この取扱説明書は必ず保管してください。
■この製品は一般家庭用です。 業務用などにご使用にならないでください。

RX0606A

● もくじ

ご使用上のご注意

※このコンテンツはＷｅｂ上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書とは同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

※この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

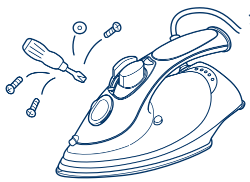
※デザイン、仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

⚠警 告

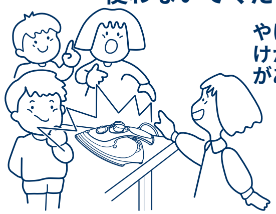
分解禁止
修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
発火や異常動作してけがをすることがあります。



ぬれ手禁止
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電やけがの原因になります。



禁 止
子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。
やけど・感電・けがをする恐れがあります。



強 制
電源プラグのホコリなどは定期的に拭き取ってください。
電源プラグにホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
● 電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

強 制
定格 15A以上のコンセントを単独で使ってください。
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

禁 止
電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁 止
電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。

根元まで差し込む
電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
感電・ショート・発火の原因になります。

⚠注 意

禁 止
交流 100V以外では使用しないでください。
火災・感電の原因になります。

プラグを抜く
使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災や事故の原因になります。

プラグを抜く
給水・排水時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電することがあります。

強 制
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火することがあります。

強 制
製品を運ぶときは、製品が十分に冷めていることを確認してください。
けがや、やけどの原因になります。

禁 止
引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しないください。
感電や故障の原因になります。

禁 止
製品に水をかけないでください。
感電や故障の原因になります。

禁 止
熱いアイロンにコードを巻きつけないでください。
ショート・発火することがあります。

禁 止
通電したまま放置しないでください。



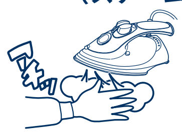
けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

接触禁止
スチームを顔や手、足にかけないでください。



やけどの原因になります。

接触禁止
高温部（かけ面・スチーム）に触れないでください。（スチーム温度約 120℃）



やけどの原因になります。

禁 止
人や身体および着用したままの衣類に、スチームをかけないでください。
やけどの原因になります。

禁 止
落としたりぶつけたりしないでください。
感電・発火の原因になります。

禁 止
アイロンを傾けたり、前後に激しく動かさないでください。
やけど・水もれの原因になります。

禁 止
スチームボタンを連続して早く操作しないでください。
4秒間隔より早く操作すると、湯滴が出てやけどや衣類を汚す原因になります。

!使用上の注意とお願い

- アイロンがけの際、アイロン本体をアイロン台からはみださないようにしてください。
  スチームによるやけどの原因になります。
- 通電していないときや通電後も適温になるまでは、スチーム調節レバーを「 」位置にして立てた状態にしてください。
- 上水道の水以外の液体を入れないでください。
  タンク破損や衣類を汚す原因になります。
- ボタン・フック・ファスナーなど固いものに直接かけないでください。
  かけ面を傷つけます。
- 使用後の保管は、水タンク内の水を捨て、本体が十分に冷めてから、平らで安全な場所に立てて保管してください。
- 洗濯した衣類に汚れや洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると、衣類が茶色になることがあります。衣類をよくすすぎ、乾かしてからアイロンかけをしてください。

絵表示と設定温度

- おかけになる布地に日本工業規格（JIS）で定められた絵表示がある場合、温度設定位置との関係は下表の通りです。

絵表示と温度の関係

繊維製品の絵表示	低	中	高	
繊維の種類	アクリル・アクリル系・ポリウレタン・ポリプロピレン・ビニリデン	絹・毛・ナイロン・ビニロン・レーヨン（長繊維）・キュプラ・アセテート・ポリエステル・トリアセテート	綿・麻・レーヨン（短繊維）・ポリノジック	ショットスチーム
温度設定位置	低	中	高	高／スチーム
かけ面の温度	約120℃	約140℃	約170℃	約200℃
設定温度になるまでの時間	約40秒	約50秒	約70秒	約80秒

絵表示の見かた	
低	指定された温度であて布をする意味です。
低 裏から	指定された温度で布地の裏からかける意味です。
（×）	アイロンかけはできません。
その他「スチーム禁止」などの表示がある場合は必ずその指示に従ってください。	

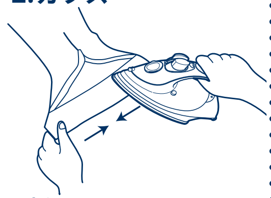
- 衣類に絵表示がある場合は、絵表示に合わせてください。
- 絵表示のない場合は、繊維名に従い温度を合わせてください。混紡の場合は、低い方の繊維温度に合わせてください。
- 使用中、アイロンを止めたり、極端にゆっくり動かしたりすると、布地に合った温度でも布地を傷めることがありますので気をつけてください。
- 熱に弱い繊維（化繊・絹・毛など）にアイロンをかけるときはあて布をするか、目立たない部分にためしがけをして異常のないことを確認してからかけてください。
- ビニロンに湿り気を与えてアイロンがけをしない

きれいにアイロンをかけるには

ワイシャツ

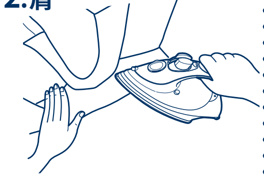


1.カフス



裏側から、ぬい目を引っ張りながら両側中央に向かって。

2.肩



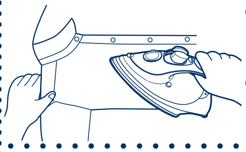
- 後ろヨークの両端を折りたたんで後ろに引き寄せる。
- エリのまわりにそってかける。

3.後ろ身ごろ



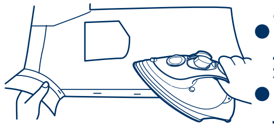
- 裏から軽くすべらせるように。
- ヨークの部分はアイロンの先端を使って。

4.下前身ごろ・下前前立て



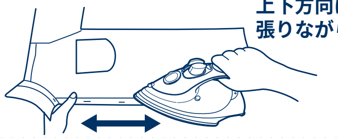
- ヨークの部分はエリを引っ張りながら。
- ボタンのまわりはアイロンの先端を使って。

5.上前身ごろ



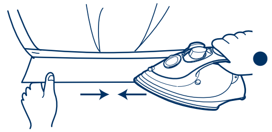
- 軽くすべらせるように。
- ヨークの部分はエリを引っ張りながら。
- ポケットは下から上にすべらせる。

6.上前前立て



上下方向に引っ張りながら。

7.エリ



- ぬい目を引っ張りながら両端の中央に向かって。
- スプレーのりをかけたときはドライアイロンで。

パンツ



ひざのたるみを取る



たるんでいる部分にらせん状にスチームをかける

ネクタイ



結びじわ・たるみを取る



裏側からスチームをかける。

セーター



1.全体仕上げ



アイロンを少し浮かせてスチーム（数回）で全体にかける。

2.そで口



タテ方向に引っぱりながらスチームをかける。

3.ゴム編み部分



- 手で縮めて形を整えながら。
- たっぷりとスチームをかける。

機　能

セルフクリーニング

アイロン内部にたまった汚れを取り除きます。(12ページをご覧ください。)

スケール(水あか)カットフィルター

イオン交換樹脂により、目づまりの原因になる水の硬度成分を吸着し、スケール(水あか)の発生を軽減します。

モーションセンサー(自動電源オフ機能)

プラグをコンセントに差し込んだまま、
アイロンを立てた状態で約 8分
アイロンを水平に置いた状態で約 30秒
動作がないと、自動的に電源が切れ、電源ランプが点滅します。再度使用する場合はアイロンを軽くゆするか、設定ボタンを押してください。

!注意
アイロンを布地の上に乗せたままにすると布地に合った温度でも布地を傷めることがありますので気をつけてください。

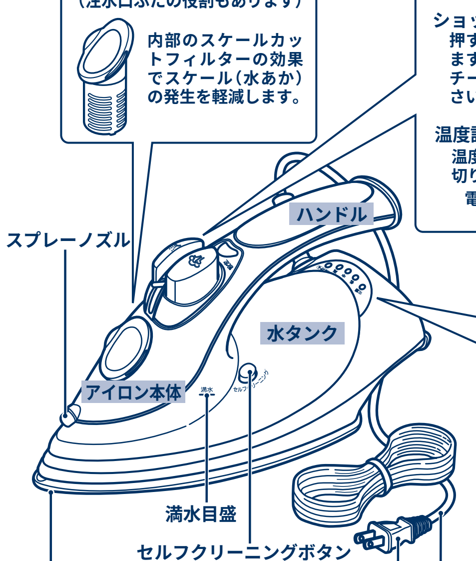
水漏れ防止機能

かけ面の温度が下がると水もれ防止弁が作動し、スチームが止まります。
作動するとき(一定温度に上昇・下降したとき)内部で「カチン」と金属音がしますが、水漏れ防止弁の動作によるもので、異常ではありません。

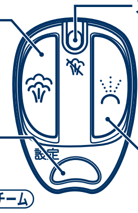
スプレー(霧吹き)

水タンクに水が入っていれば、スプレー(霧吹き)が使えます。
綿・麻など。衣類に均一に水分を与え、全体のしわを伸ばしたい素材に効果的です。ドライアイロンでかけます。

各部の名称とはたらき



操　作　部



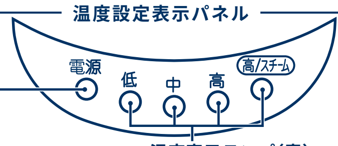
ショットボタン
押すとショットスチームが出ます。必ず温度調節を「高/スチーム」にして、ご使用ください。

温度設定ボタン
温度設定ボタンを押すたびに切り替わります。
電源　低　中　高　高/スチーム

スチーム調節レバー
「」位置でドライアイロン。
レバーを操作することで、スチーム量を調節できます。
(温度調節を「高」または「高/スチーム」にして、ご使用ください。)

スプレーボタン(霧吹き)
押すとスプレー(霧吹き)ができます。綿や麻などにアイロンをかけるときに使用します。

温度設定表示パネル



電源ランプ(赤)
点灯:電源プラグをコンセントに差し込んだとき。温度設定を「切」にしたとき。
点滅:自動オフ機能がはたらいたと

温度表示ランプ(青)
点滅:温度設定中を示します。
ゆっくり点滅:加熱中
早 い 点 滅:冷却中
点灯:設定温度になったことを示します。

初めて使用する際のタンク内部の水滴について

タンク内部に水滴がついている場合があります。検査をしてお届けしているためで、異常ではありません。

付　属　品



計量カップ…1
(250ml)

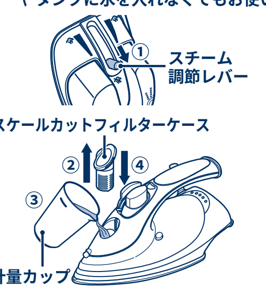
ご使用の前に

- 使用中、使用後にアイロンから金属音がしますが、異常ではありません。
  水漏れ防止弁によるものです。一定温度に上昇・下降したときに発生します。
- 使用中、内部で「カチ、カチ」音がする場合がありますが、温度制御が動作している音で異常ではありません。
- スチーム(特にショットスチーム)噴出時に白い粉が出ることがありますが、水に含まれる鉱物質などがでるもので異常ではありません。
  白い粉が衣類についた場合は、払っていただくと取れます。
- 初めてアイロンをご使用になる際、また長期間スチームをご使用にならなかった際、まれにスチームが出にくいときがあります。
  その場合は、通常より多めにショットボタンを 10～15回程度押し続けると、スムーズに噴射されるようになります。

使いかた

1.タンクに水を入れます。

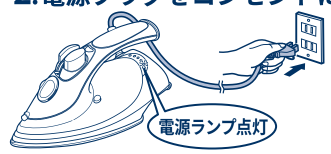
(ドライアイロンとしてお使いになるとき、またはスプレー(霧吹き)をご使用にならないときは、タンクに水を入れなくてもお使いいただけます。)



① スチーム調節レバーを「」位置に合わせます。
② スケールカットフィルターケースを取りはずします。
③ 付属の計量カップで満水目盛まで上水道の水を入れ、タンクの回りについた水滴をふき取ります。
④ スケールカットフィルターケースをしっかりと確実に閉めます。

お願い
- タンクに水を入れる際には必ず計量カップをご使用ください。直接、水道から入れると水があふれ、製品内に入り感電・故障・ショートの恐れがあります。
- ミネラルウォーターや井戸水など、上水道の水以外の液体を入れないでください。

2.電源プラグをコンセントに差し込みます。



温度設定表示パネルの電源ランプが点灯します。

!注意
他の器具との併用や、たこ足配線は絶対におやめください。

3.温度設定ボタンを押して、温度を設定します。



温度設定ボタンを押して、使用したい温度に設定すると、温度表示ランプが点滅します。

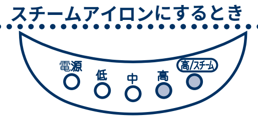
ドライアイロンにするとき

低	中	高	高/スチーム
アクリル ポリプロピレン	毛・絹 レーヨン ポリエステル	綿	麻

繊維に適した温度に設定してください。

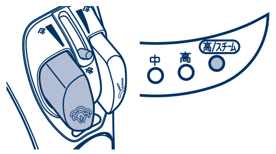
衣類に絵表示があるときは、絵表示に従って合わせ、ないときは本体背面の繊維案内表示を参考にしてください。

スチームアイロンにするとき



「高」または「高/スチーム」に設定してください。
「低」や「中」では、スチームが弱すぎたりスチームが出ないことがあります。

ショットスチームを使用するとき



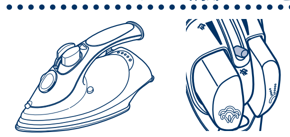
スチーム調節レバーを「」位置にしてお使いください。
最高温度設定「高/スチーム」にしてお使いください。

!注意
「高/スチーム」より低い温度に合わせてショットスチームボタンを押すと、スチームに湯滴がまじります。

お願い
初めて通電したとき、多少のにおいや煙が出ることがありますが、異常ではありません。ご使用にともない出なくなります。

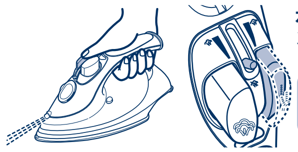
4.使用します。 温度表示ランプが点滅から点灯に変わると使えます。

ドライ　スチーム調節レバーを「」位置にします。



温度設定を高い温度から低い温度に変えると、温度表示ランプが早く点滅します。点滅から点灯に変わってからご使用ください。

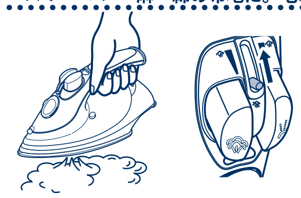
スプレー(霧吹き)　麻・綿などに水分を与え、全体のシワをのばすときに。



水タンクに水が入っていれば、スプレーボタンを押すと水をスプレー(霧吹き)できます。

!注意
絹にはスプレー(霧吹き)しないでください。布地を傷めることがあります。

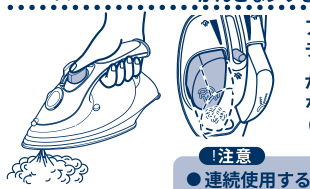
スチーム　麻・綿の布地に。毛製品をふっくら仕上げるときに。



アイロンを水平にし、スチーム調節レバーを布地の状態に合わせて調節します。
- 使いはじめは、スチームが出るまでに時間がかかります。
- 低の布にスチームアイロンをかけるときは、浮かせがけかあて布を使用してください。

使いかた（つづき）

ショットスチーム　がんこなシワを取ったり、毛製品をふっくら仕上げるときに。



アイロンを水平または立てた状態で、ショットスチームボタンを操作します。

かけ面を衣類からはなして（10㎝程度）、目立たない所で試しがけをしてからお使いください。（特にカシミヤ等の起毛性衣類）



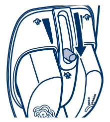
!注意
- 連続使用するときは少なくとも 4秒間あけてください。湯滴が出てやけどや衣類を汚す原因になります。
- 特にウール・カシミヤなどの起毛性衣類にかけ面を近づけて使用しますと毛並みが乱れて変色（色が濃くなる）したように見えます。

ショットスチームが出にくいとき
- 使いはじめ…ショットスチームボタンを 2～ 3回操作してください。それでもスチームが出にくいときは、さらにショットスチームボタンを 10～ 20回押してください。
- タンクの水が少なくなったとき…満水目盛まで水を入れてください。

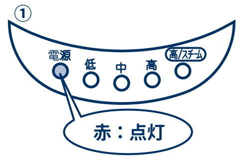
⚠注意
- 初めてお使いになるときは、スチームから臭いがすることがありますので、数回スチームを空噴きしてからご使用ください。
- かけ面の温度が上がらないうち（通電開始から約 80秒以内）や、最高温度設定より低い温度に設定したとき、ショットボタンを連続で押してショットスチームを出しますと、スチーム噴出穴から水や熱湯が噴き出すことがありますので、ご注意ください。
- アイロンを横や逆さまにしないでください。 水漏れしたり、熱湯でやけどすることがあります。
- スチームアイロンとして使用するとアイロンや水タンクの表面に水滴が付着することがあります。 これはスチームが結露したものです。 水滴が多いときはふき取ってください。
- ヒーター内にたまった水がスチームになって噴出口から出てきます。 前回使った水がヒーター内にあるときは、通電を開始してしばらくするとスチームが出ることがありますので、ご注意ください。
- 着たままの衣類に使用しないでください。

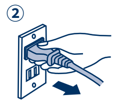
5.使用後は

1.スチーム調節レバーを「⊘」位置にします。



2.電源を切ります。





① 温度設定ボタンを操作して、電源ランプ（赤）を点灯させます。
② 電源プラグをコンセントから抜きます。

3.水を捨てます。



タンクに水が残っているときは、かけ面内部の腐食防止のため必ず水を捨ててください。

スケールカットフィルターケースをはずし、水を捨てます。

4.保管します。
アイロンが十分に冷めてから、平らで安全な場所で本体を立てて保管してください。

アイロンかけのコツ…洗たくものが乾いてからアイロンをかけましょう。

アイロンの持ちかた

片方の手でぬい目を引っ張ったり、布を押さえたりしながら両手を上手に使いましょう。



軽くすべらせる	しっかり押さえる	軽く浮かせる
もどりジワを防ぐため一方向に軽くかけるのがコツです。	ガンコなシワ、厚手の布地の折り目つけなどは、しっかり押さえます。	毛足の長い繊維やにおいとりは軽く浮かせてスチームをあてます。

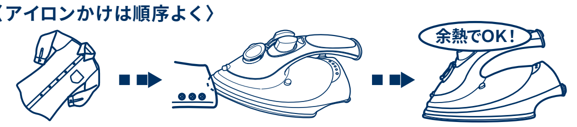
ワンポイントアドバイス　〈スチームが下へよく通るアイロン台を使いましょう。〉



スチームが布地の中まで入り、仕上がりがよくなります。

!注意
アイロン台を通過するスチームに注意してください。やけどの恐れがあります。

〈アイロンかけは順序よく〉



スチーム　　ドライ　　小　物

スチームを先に、小物は余熱でかけます。

- 低い温度のものから高い温度のものへ　順番に布地に合った温度でかけます。



アイロンかけの前に衣類を分類しておけば能率的です。
- 高い温度から低い温度に設定すると、低い温度になるまで十数分かかる場合があります。

綿や麻などには霧吹きをしましょう

霧をかけてからドライアイロンをかけるときれいに仕上がります。

かけ面に衣類がからみつくときは

静電気が発生していますので、衣類の端まですべらせてからアイロンを持ち上げます。

スプレーのり等の仕上げ剤を使うときは

成分にシリコーンが配合されたものをお使いください。
衣類にスプレーしてからひと呼吸おき、のりを衣類になじませてからかけると、アイロンがかけやすく効果的です。
洗濯物をよく乾かしてからスプレーのりをかけ、必ずドライ設定でアイロンかけをします。

- 少し固めに仕上げたいときは…

（スプレーのり）➡（アイロンかけ（ドライ））を繰り返します。
（一度に多量のスプレーのりをかけると、かけ面にこびりつく原因になります。）

洗たくのり付けをした生乾きの衣類には

必ず、ドライアイロンをかけてください。

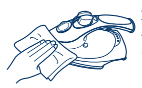
アップリケや接着芯などを接着するときは

必ず「あて布」をして、アイロンかけをしてください。
説明書が添付されているときは、それに従ってください。

かけ面にのり成分が付着した場合は、その都度お手入れをしてください。
（12ページをご覧ください。）
- のりが付着したままお使いになると、かけ面にこびりついて、とれにくくなります。また、そのままぬれた布にアイロンかけをすると、色移りする場合があります。

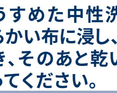
お手入れ…電源プラグをコンセントから抜き、製品が冷めてからお手入れをしてください。

アイロンの汚れ



水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸し、よくしぼってふき、そのあと乾いた布でふき取ってください。

かけ面の汚れ



スプレーのりを使った後は、その都度ぬれた布でふいてください。

スチーム噴出穴のつまり



- つまようじなどでゴミをとりのぞき、ぬれた布でふいてください。
- ご不用の布地の上で数回スチームを噴出してください。

!禁止

製品に水をかけないでください。



故障や感電事故の原因になります。

シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類、アルカリ性洗剤では絶対にふかないでください。



アイロンのかけ面は金属ブラシやみがき粉、塩素系漂白剤でみがかないでください。かけ面がいたみます。

水あかの除去（セルフクリーニング）

アイロン内部に水あかがたまると、スチーム口の目づまりや、スチームの発生量が減ってしまう原因になります。
アイロン内部にたまった汚れを取り除くために、セルフクリーニングを行ってください。
（使用頻度や、使用する水の水質にもよりますが、2ヶ月に一度程度、定期的に行うことをおすすめします。）

① スチーム調節レバーを「⊘」位置に合わせます。
② 水タンクに満水目盛まで、水を入れます。（7ページをご覧ください。）
③ 電源プラグをコンセントに差し込んで、温度設定ボタンを押して、「高 /スチーム」に設定します。
④ アイロンを立てた状態で、温度表示ランプが点滅から点灯に変わるまで待ちます。
⑤ 温度設定ボタンを操作して、電源を切り、電源プラグを抜きます。
⑥ 流し台などの上でアイロンを水平に持ち、本体を軽く振りながらセルフクリーニングボタンを押します。 かけ面から熱湯まじりの蒸気が一気に噴出して水アカを除去します。



!注意 熱い蒸気や熱湯に注意してください。

⑦ スチームが出なくなりましたら、水タンクに残った水を捨てます。
⑧ 再度、電源プラグをコンセントに差し込んで、最高温度設定にして温度を上げます。
⑨ いらない布等の上でアイロンを前後に動かし、かけ面を乾燥させます。
⑩ 電源プラグを抜き、アイロンが十分に冷めるまで、平らで安全な場所に立てておきます。



こんなときは

こんなときは?	調べるところ	処置
熱くならない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	布地に合った温度に設定していますか?	設定温度を適温に合わせてください。
スチーム・ショットスチームが出ない少ない	タンク内にゴミが入っていませんか?	ゴミを取り除き、きれいな上水道水を使用してください。
	ショットボタンを2～3回押しても出ませんか?	ショットボタンを2～3回操作してください。
	スチーム調整レバーが「　」になっていませんか?	スチーム調整レバーを布地の状態に合わせて操作してください。
	スケールカットフィルターケースの小穴がつまっていませんか?	つまようじなどで小穴のつまりを取り除いてください。
	温度設定は正しくされていますか?	使いかたを参照し、正しい温度設定にしてください。
	スチーム噴出口にゴミや水アカがつまっていませんか?	つまようじなどで噴出口のつまりを取り除いてください。セルフクリーニング(12ページ)を行ってください。
水もれ・湯滴	低い温度でショットボタンを押していませんか?	温度設定「高／スチーム」にしてください。
	通電直後に使用していませんか?	温度設定表示ランプが点滅しているときは、点灯に変わるまで待ってください。
	ショットボタンを約4秒より早く操作していませんか?	ショットスチーム使用時はショットボタンを少なくとも4秒間隔で押してください。
布地が焦げる	布地に合った温度に設定していますか?	温度設定を適温に合わせてください。
	温度設定を「高」から「低」に変えたとき、温度設定表示ランプが点滅したあと、点灯に変わってから使用していますか?	温度設定表示ランプが点滅した後、点灯に変わってから使用してください。
	「高」以外の繊維にスチームアイロンをかけるとき、あて布をしていますか?	あて布をしてください。

スケールカットフィルターの交換

スケールカットフィルターは消耗品です。使用する頻度や、使用する水の水質にもよりますが、1年に1回程度の交換をおすすめいたします。

スケールカットフィルターのお申し込み方法

製品番号	製品名	価格
SA-AF55BL	スケールカットフィルター　ブルー(1個入)	840円(本体価格　800円)
SA-AF55Y	スケールカットフィルター　イエロー(1個入)	840円(本体価格　800円)

スケールカットフィルターをお求めの際は、同封の「お申込書」に希望数量を明記の上、郵便番号・ご住所・お名前・電話番号をご記入の上、お申し込みください。

〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2
ツインバード工業(株)　「お客様サービス係」

消費税法の改正により、消費税相当額を含んだ支払総額で価格を表示しています。
消費税は平成16年4月現在の税率に基づいて計算されています。

アフターサービス

1.保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間

お買い上げ日から1年間です。

3.修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または当社「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

- 保証期間中の修理
  保証書の規定により無料修理します。
  商品に保証書を添えてお買い上げの販売店か当社「お客様サービス係」までお申し出ください。
- 保証期間がすぎている修理
  修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店か当社「お客様サービス係」にご相談ください。

4.補修用性能部品の最低保有期間

- このパワースチームアイロンの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後5年です。
- 性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

5.アフターサービスについてご不明の場合

当社「お客様サービス係」にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉
修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

お客様サービス係
(フリーダイヤル)　0120－337－455
FAX　(0256)93－1077
お電話承り時間: 平日(月曜～金曜)午前9時～午後5時
〒959-0292　新潟県燕市吉田西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕様

電源	AC100V　50／60Hz
消費電力	1350W
電源コード（約）	2.0m
注水量（約）	280ml
蒸気発生方式	滴下式
アイロン寸法（約）	長さ290×幅130×高さ160mm
本体質量（約）	1.5kg